

講座名	内容・講師	開催日・時間	定員	参加費	申込締切
講談鑑賞会	夏のひと時、プロの講談師による怪談の迫力を楽しみましょう。 出演:神田山緑・一龍齋貞奈	8月12日(土) 午後1時~2時30分	30名	200円	7月30日(日)
地域交流会 「こみゆに亭カフェ」	阿佐谷ジャズストリートでお馴染みの歌手小田陽子の歌とお話しを交えて参加者との交流。 ゲスト:小田陽子(歌手)	9月9日(土) 午後3時30分~5時	30名	200円	8月27日(日)
大人のワイン講座	各回とも講義とワインのテイスティングを行います。ビギナーから上級者まで幅広く楽しめる大人のワイン講座です。(詳細はP3をご覧ください。)*20才以上が対象の講座です。 講師:上田紀子(シニアムリエ・ANA羽田空港VIPラウンジマネージャー)	9月21日・28日 各木曜日(2回) 午後1時30分~3時30分	20名	各回 1,500円	9月10日(日)
関東大震災 防災フォーラム	我が家の自然災害の被災危険度は? 我が家の防災対策は大丈夫か? I 講義とグループによる意見交換 ①「知らないと後悔する、自然災害の目線」 講師:大木裕子(『住んでいい町、ダメな町』著者) ②杉並区の地域危険度や防災対策等(杉並区)	9月30日(土) 午後1時~4時	50名	200円	9月17日(日)
	II 展示と自己診断 講演に関連したパネル・防災グッズ等	9月30日(土) 午後1時~4時 10月1日(日) 午前10時~午後3時	申込者 優先	無料	9月17日(日)
いきいき朗読教室	演劇のように登場人物の台詞を演じ分けるなど、ドラマチックな朗読を初歩から楽しく学びます。 講師:岡根子(ドラマティック・リーディング講師)	10月5日・12日・19日・26日 各木曜日(4回) 午後1時30分~3時30分	20名	300円	9月24日(日)

【講座の申込方法】 往復はがきに加え、荻窪地域区民センター協議会ホームページからも申込ができます。

応募締切の数日後に結果をご連絡します。(往復はがきでの申込、ホームページでの申込とも応募者多数の場合は抽選です)

◆往復はがきの場合(1人1枚) ①希望講座名 ②住所 ③氏名(フリガナ) ④年齢 ⑤電話番号を明記のうえ、荻窪地域区民センター協議会(〒167-0051 荻窪2-34-20)宛申込みください。 ◆ホームページの場合(1人1件) 受講を希望する講座にアクセスし、フォーマットに沿って必要事項を入力し、申込みください。なお、ホームページの開催案内の掲載開始は、申込締切日の概ね1ヵ月前を予定しています。



わたしの おぎくぼ

発行:荻窪地域区民センター協議会 〒167-0051 杉並区荻窪2-34-20 ☎3398-9127 FAX 3398-9128
ホームページ <https://ogikubokyougikai.sakura.ne.jp/>
荻窪地域区民センター 杉並区荻窪2-34-20 ☎3398-9125 【休館日】第2・4月曜日と20日・12/28~1/4
本天沼区民集会所 杉並区本天沼2-12-10 ☎5310-4633 【休館日】第1・3月曜日・12/28~1/4



関東大震災 防災フォーラム

★I 講義とグループによる意見交換

- ①「知らないと後悔する、自然災害への目線」
講師:大木裕子(『住んでいい町、ダメな町』著者)
- ②杉並区の地域危険度や防災対策等(杉並区)

★II 展示と自己診断

講演に関連したパネル・防災グッズ等



I 講義と意見交換

●日時:9月30日(土)午後1時~4時 ●定員:50名 ●参加費:無料

II 展示と自己診断

●日時:9月30日(土)午後1時~4時、10月1日(日)午前10時~午後3時

●定員:なし(申込者優先)

●場所:荻窪地域区民センター

参加申し込み方法はP4をご覧ください。

講座紹介 「大人のワイン講座」 (杉並区在住・在勤の20歳以上が対象です)

2回とも、講義とテイスティングを行います。ワインビギナーから上級者まで幅広く楽しめる大人のワイン講座です。

- 第1回:ロゼワイン ●第2回:オレンジ/アンパーワイン
- 講師:上田紀子(シニアムリエ/ANA羽田空港VIPラウンジマネージャー)
- 日時:9月21日・28日(各木曜日)午後1時30分~3時30分
- 場所:荻窪地域区民センター ●定員:20名
- 参加費:各回1,500円
- 締切:9月10日(日)

※参加希望の方は上記講座などのご案内をご覧ください。



前回の講座風景

開催案内 地域交流会 「こみゆに亭カフェ」

地域住民同士の 楽しい交流づくり



小田陽子の歌とおしゃべりで
つながろう!

- ゲスト:小田陽子(阿佐ヶ谷ジャズストリートでお馴染み!歌手)
- 日時:9月9日(土)午後3時30分~5時
- 場所:荻窪地域区民センター第1・2集会室
- 定員:30名 ●参加費:200円 ●締切:8月27日(日)

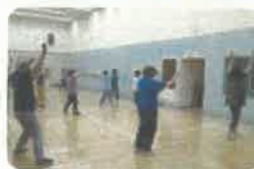
※参加希望の方は上記講座などのご案内をご覧ください。

開催報告 リズム&ストレッチ

6月8日(木)

人気講座「リズム&ストレッチ(4回講座)」の2回目、当日の参加者は20名。講師の楽しいトークから始まり、まず全身のストレッチを行いました。

それからふくらはぎ、すねなどの筋肉トレーニング。音楽のリズムに合わせた正しいウォーキングの練習といろいろな動作を組み込んだリズム運動。ユーモアたっぷりの説明で、笑い声が絶えず皆さん楽しく運動されていました。



郷土博物館分館 問い合わせ: ☎5347-9801

西棟1・2階展示室

「生誕120年 棟方志功」 —暮らしの中の芸術—

今年が生誕120年にあたる世界的な版画家の棟方志功(1903~1975)は、昭和26年(1951)より杉並区荻窪(上荻)で暮らし始めました。棟方がデザインを手掛けた包装紙や、自宅のトイレに描いた雪隠観音など、荻窪での暮らしや人々との交流を通じて生み出された作品の数々を展示します。

【開催期間】令和5年7月15日(土)~10月1日(日)

- 場 所:杉並区立郷土博物館分館(杉並区天沼3-23-1 天沼弁天池公園内)
- 開館時間:午前9時~午後5時
- 休 館 日:毎週月曜日と第3木曜日(祝日の場合は開館し翌日休館)
- 観 覧 料:無料

荻窪地域区民センター協議会からのお知らせ

委員会の 日程

8月29日(火) 午後1時~ 会場:第1・2集会室
9月26日(火) 午後1時~ 会場:第1・2集会室
※委員会は一般公開です。傍聴を希望される方は事務局までお申し込みください。



これからのスケジュール

- 7月 30日(日)「たいえんす緑日」
- 8月 12日(土)「講談鑑賞会」(出演:神田山緑・一龍齋貞奈)
- 9月 9日(土)「地域交流会「こみゆに亭カフェ」」(ゲスト:小田陽子(歌手))
- 21・28日(土)「大人のワイン講座」
- 26日(土)「広報紙「わたしのおぎくぼ」」No.365 10・11月号発行
- 30日(土)・10月1日(日)「防災フォーラム」
- 10月 5日・12日・19日・26日(各木曜日)「いきいき朗読教室」
- 7日(土)「あそび市」に出展(会場:松葉中学校)
- 29日(土)「おぎくぼセンター祭」
- 11月 4日(土)「地域ふれあいアフタヌーンコンサート」
- 25日(土)「荻窪健康サロン」
- 26日(土)「秋を楽しむ木の木工教室」

※イベント・講座等は変更になる場合がございます。
※会場明記のないものは全て、荻窪地域区民センターが主催です。
※問い合わせ先:荻窪地域区民センター協議会 komimiyoubou@ogikubokyougikai.com

※本誌発行後にスケジュールが変更になる場合があります。最新情報は当協議会ホームページでご確認ください。

「荻窪の記憶」

こぼればなし

自転車と中島飛行機



ダンス&エクササイズスクール
FUNK-A-HIP Dance Studio



(ファンカヒップ ダンススタジオ)

シリーズ第3回は、今年9月で創業5周年を迎えるファンカヒップ。なんと最初は、インストラクターは自分1人、生徒は0人でした。今ではインストラクター10名、生徒は約130名を数えます。安田麻貴さんの魅力と、これまでの歩みを伺いました。

★ダンスとお菓子作り

TV番組「少年チャンプル」に衝撃を受け、16歳でロックダンスを始め、その後ヒップホップに転向しました。



都立小平高校外国語コースで英語を学びながら、文化祭でLOCKダンスを披露していました。

しかし麻貴さん自身はお菓子作りが好きで、パティシエへの道を考えていました。

★パティシエに

目白大学短期大学部製菓学科第一期生として入学。ダンスサークルに入り100人以上の部員の活動をまとめていました。

卒業後はフレンチ、カジュアル、レストランでパティシエとしてお菓子作りを担当。

その後、荻窪天沼のパティスリー・アンファミーユの社員となりましたが、定休日にはダンスがやりたくてワンコインレッスンを始めました。

★ダンスを仕事にしたい!

「アンファミーユ」の高木シェフから「あなたの中のダンスを出しましょう!」と、隠し切れない「ダンス愛」を見通されて背中を押され、もう一度ダンスにチャレンジしたいと退職を決意。シェフは恩師であり恩人だと感謝しています。

★半年後に初めて依頼が1件

仕事を辞めたものの、全くのゼロからスタートでした。まずはHPで発信し、単発のダンス指導を始め、突撃で売り込みに走り回り(荻窪地域区民センターにも行ったのだとか!)半年後に初めて1件の依頼が舞い込んだのは、振付指導の出張個人レッスンでした。2018年9月から荻窪の貸しスタジオでダンス教室をスタートし、2年後にやっと月々の収入が安定しました。

★荻窪でファンカヒップ創設

区民センターやレンタルスペースで子ども向けレッスンを開催していましたが、ホームベースの荻窪で2018年「ファンカヒップ」を創設。

★コロナ禍の2020年8月スタジオ設立

清水三丁目に「FUNK-A-HIP Dance Studio」をオープン。コナミススポーツやアンファミーユでアルバイトをしながら、ただただ来てくれた人に満足してもらいたい一心で目の前のことをやってきました。

「子どもたちには、コロナ禍でも変わらない日常の経験と記

憶を残してあげたい!」そんな麻貴さんの思いが口コミで広がり、イベントやお祭りの参加・発表会と徐々に活動が広がっていきました。



★創業から5年、今後の目標と夢

ついに自主発表会が開催できるまでになりました! 2022年「西荻地域区民センター」で2回、2022年「座・高円寺」では照明や映像を使い、ショーに高めた発表会を開催。

今年2023年12月24日には「セシオン杉並」で発表会を予定しています。

夢はOB・OGも呼んで「杉並公会堂」の大ホールで開催することです。



★踊る楽しさを知り、ダンスを好きになること

生徒のレベルに合わせ、レッスン中の姿をしっかりと見ることが大切です。

得意・不得意な部分はそれぞれ違うので根気強く教え、しゃべる子・しゃべらない子、どうすれば伸びるのか、それぞれの性格を見極めます。

上手くできた時の子どもの表情を見るのは本当に喜びです。



★最後に

子どもに習わせたいパパもママも・実はダンスを習ってみたいかったパパもママも、子どもから大人まで体験レッスンに来てください。

体力づくり・自信づくり・笑顔をモットーにこれからも活動していきます。

ダンス&エクササイズスクール
FUNK-A-HIP Dance Studio
(ファンカヒップ ダンススタジオ)

住所: 〒167-0033 東京都杉並区清水3-9-9
荻窪ダイヤモンドマンション101
TEL: 080-3404-7971
ホームページ: 右記二次元バーコードから



前号につづいて、荻窪で自転車店を営んでいた万田勇さんのお話です。大正10年(1921)生まれ、「悪戯っ子の天国」だった自然が残る荻窪で、のびのびと少年時代を過ごした万田さんは、その後、どんな人生を送ったのでしょうか。



在りし日の万田勇さん(サイクルショップ万田にて) 写真提供: すぎなみ学倶楽部

「われわれのとき、サラリーマンの子供はたいてい中学(旧制)に行くけど、商店の子供はよっぽど大きな店でないと、中学に上げてもらえないですよ」という万田さんが、阿佐ヶ谷の杉一(現杉並第一小学校)の高等科を卒業し、見習工として中島飛行機に就職したのは2.26事件のあった昭和11年(1936)のことです。当時は、不景気から就職難がつづいており、同社が見習い工を百人募集すると、千人以上の応募があったといいます。

このとき、中島飛行機と万田さんを結びつけたのは、万田家に間借りしていた中島飛行機の職工さんでした。大正14年、中島飛行機の東京工場が現在の桃井原っぱ公園に完成すると、従業員の住宅需要に応えるため、地元では貸間や貸家が盛んになりました。子供の多い万田家でも一番いい部屋を中島飛行機の職工さんに貸しており、勇さんの就職には、その口利きがあったようです。

初任給は月に十円。はじめての給料をもらって帰ると、「七

人兄弟の長男が働きはじめたと、おふくろが神棚に上げて拝んでいた」といいます。ちなみに、当時、小学生の小遣いは一日一銭か二銭。「自転車は貴重品で、売れた自転車を床の間に飾っていた。四十円の自転車に、百円札を出されるとお釣りがない」というのが、当時の金銭感覚でした。

18歳で受けた徴兵検査は甲種合格。行き先は予め航空部隊と決まっていた。「航空部隊というかつこいけれど、要するに職人の集まりですよ。鍛冶屋から、大工から、時計屋からね。時計なんか計器の担当。自分は、プロペラ機の先のネジを切ってた。隊長といったって中島飛行機の監督やっていたとか、腕に技術のある人たちばかり」。北京の飛行場に丸三年いて、「日曜日は、いまの天安門広場をウロウロ。北京の飛行場で終戦を迎え、危ない目には全く合わないまま、終戦の年の暮れに帰国しました。

戦後、家業の自転車店を継いだ万田さん。やがて、日本が高度経済成長期を迎えると、商売も最盛期を迎えます。「ブリジストンだけで年五百台。会社から金杯をもらい、招待で新しいホテルに泊まって日本中を夫婦で旅行した」といいます。「タウンセブンがオープンしたとき、春の売り出しに、自転車二百台、安く出せって、三年契約で。ところが二年すぎたら周りが自転車一杯に、三年目は中止になった。我々の仕事もそのころが峠……」。

荻窪と切り離すことのできない万田さんの人生。旧井荻町の内田秀五郎町長が誘致した中島飛行機の東京工場が、若者の人生も左右する大きな存在だったことも伝わってきます。

荻窪地域区民センター協議会OB 松井和男

開催案内

「講談鑑賞会」

～講談の魅力を目の前で楽しもう～

お盆休みのひととき、プロの講師による怪談話をじっくりとお楽しみください。

今年も「講談出前授業」などで当協議会が大変お世話になっている神田山緑師匠に「講談鑑賞会」での講演をお願いしました。

山緑師匠は、2018年に真打に昇進、テレビ、ラジオへの出演のほか、自ら講談教室を主宰するなど幅広く活躍されています。

もうお一人の一龍齋貞奈さんは2022年4月に二ツ目に昇進した女流講師です。



神田山緑



一龍齋貞奈

- 日 時: 8月12日(土)午後1時～2時30分
- 会 場: 荻窪地域区民センター
- 定 員: 30名
- 参加費: 200円
- 演 目: 当日のお楽しみ(怪談話)

*参加を希望される方はP4をご覧ください。

講座紹介

いきいき朗読教室

演劇のように登場人物の台詞を演じ分けるなど、ドラマチックな朗読を初歩から楽しく学びます。毎年好評の人気講座です。



前回の講座風景

- 講 師: 岡 真子(ドラマティック・リーディング講師)
- 日 時: 10月5日・12日・19日・26日(各木曜日) 午後1時30分～3時30分
- 会 場: 荻窪地域区民センター ●定 員: 20名
- 参加費: 300円 ●申込締切: 9月24日(日)

*受講を希望される方はP4をご覧ください。